

# 特殊品使用環境確認書

発注特殊品: \_\_\_\_\_

使用物件名: \_\_\_\_\_

販売先(以下、「甲」という。)は、引合い時に、特殊品製造元である日鉄ボルテン株式会社(以下、「乙」という。)が定める「特殊品適用ガイドライン」(表1参照)、「建築構造物の屋外の定義」(図1参照)を確認した上で、使用可能箇所のみ使用することを確認しました。

- ①特殊品適用ガイドライン: 表1
  - ②建築構造物の屋外の定義: 図1 <2018.5設定>
  - ③SHTBをご使用の場合、日本鋼構造協会(JSSC)テクニカルレポート(No.129、2023年)「超高力ボルトの遅れ破壊防止のための設計施工上の留意点」に記載の通り、錆促進剤の使用に関しては、塗布後の塗布面に降雨や降雪がかららないように養生すると共に、錆促進剤メーカーの適正な養生時間(塗布後の推奨放置時間)を確保した後、ボルト施工することを推奨します。
- また、飛来塩分の極端に多い地区では、建方中の曝露を考慮して、AR-SHTB の使用を検討して下さい。

表1. 特殊品適用ガイドライン

◆特殊品	品種	強度	適用環境の制約事項							被接合部材の表面処理の制約事項						
			建築			屋外 工作物	橋梁	土中 構造物	その他 ボルト腐食 環境※6	プラスト	メッキ	無機 シッキ	耐候性	溶射		
			屋内	温泉、 プール	屋外											
SHTB	SHTB	14T	○※1	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×※5		
	AR-SHTB	14T	○	×	×※2	×※2	×※2,※3	×	×	○	×	○	×	×※5		
	12G-SHTB	12T	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×		
HTB	SGめっきHTB	8T	認定外			○	○	×	○	×	○	×	×	×		
	めっき防錆HTB	8T				○	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×
	溶射HTB	10T				○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×※4

【参考】◆汎用品

◆汎用品	品種	強度	適用環境の制約事項							被接合部材の表面処理の制約事項				
			建築			屋外 工作物	橋梁	土中 構造物	その他 ボルト腐食 環境※6	プラスト	メッキ	無機 シッキ	耐候性	溶射
			屋内	温泉、 プール	屋外									
HTB	HTB	10T	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	×※5
	めっきHTB	8T	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×※4
	防錆HTB	10T	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	×※5
	耐候性HTB	10T	認定外			○	○	×	×	×	×	×	○	×

- ※1: 屋内であっても温泉施設、温水プール等の腐食環境下は使用不可
  - ※2: 施工等によってボルトを腐食させない管理ができる場合に限り、施工判断により使用可
  - ※3: 道路橋示方書(2017.11改定)記載に基づいて判断すること
  - ※4: Zn溶射板またはZn-Al溶射板と8Tめっきボルト、Al-Mg溶射板と10T Al-Mg溶射ボルトの組合せのみ可
  - ※5: 吉川工業製『High μ Plate』(添板側接触面のみAl溶射)の組合せのみ可
  - ※6: 詳細ご不明な点がございましたら、お問い合わせ下さい。
- 上記の他、大臣認定、各種指針類等に記載される使用上の留意事項を遵守してください。  
ご不明な点がございましたら、ご相談ください。

【確認者】

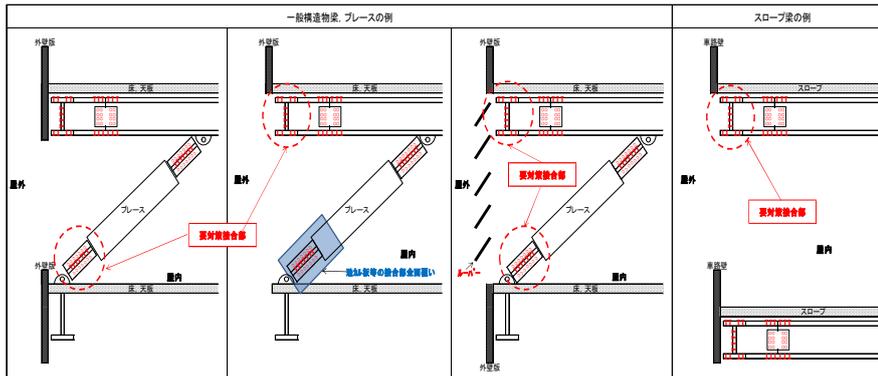
確認日付 \_\_\_\_\_  
 会社名(部署) \_\_\_\_\_  
 氏名 \_\_\_\_\_ 印

また、甲は、上記特殊品の使用可能な環境を、設計会社様または施工会社様あるいはファブリケーター様へご周知して頂き、その連絡先を以下に、ご記入願います。

【設計・施工会社】	【ファブリケーター】
確認日付 _____	確認日付 _____
会社名(部署) _____	会社名(部署) _____
氏名 _____	氏名 _____

日鉄ボルテン株式会社  
 技術管理課長 \_\_\_\_\_ 印      営業所長 \_\_\_\_\_ 印

図1. 建築構造物の屋外の定義



\*開口部からの風吹込みによる雨の入射角は約40°といわれており、その範囲内にある剥き出しボルトは、「直接、風雨に曝されるボルト」と定義される